

今年度の指導の重点	津山っ子の学びを高める “3つの提案” 6つの取組
(教育目標) 心豊かで 自ら考え 学び合う 勝加茂っ子の育成 (めざす児童像) ・進んで考える子 ・思いやりのある子 ・最後までがんばる子 (指導の重点) ○確かな学力の向上『まなぶ』 ○豊かな心の育成『そだつ』 ○健康・体力作りの推進『つくる』 ○かかわり合う学校作り『ひらく』	□学習や生活のルールを全教職員で共有して児童生徒や保護者へ提示している 当初【 B 】 年度末【 】 □授業の中で学習のめあてを持たせめあてについて振り返る場を設定している 当初【 B 】 年度末【 】 □言語活動充実のために話し合う活動を大切にしている 当初【 B 】 年度末【 】 □学習のねらいに応じてICT活用等による多様な学習を工夫している 当初【 C 】 年度末【 】 □授業で学んだことが振り返ることができるような家庭学習の仕方を提示している 当初【 B 】 年度末【 】 □家庭地域と共に育てるためにHPや通信等で発信している 当初【 B 】 年度末【 】

※達成度 「S:目標を多きく上回った(100%超)」 「A:目標を十分達成できた(85%以上100%未満)」
 「B:目標を概ね達成できた(70%以上85%未満)」 「C:目標をある程度達成できた(50%以上70%未満)」
 「D:目標をあまり達成できなかった(30%以上50%未満)」 「E:目標を達成できなかった(30%未満)」

調査結果について(調査結果において明らかになったこと)	
【学力状況調査の結果】	【学習状況調査の結果】
全国学力・学習状況調査より ○国語Aについては県平均正答率を上回っている。 ○国語B・算数AB・理科に於いて県平均正答率とほぼ同じ。 ○理科において、回路の意味についての理解が課題である。 県学力・学習状況調査より ○国語の漢字を読む・漢字を書くの正答率は県平均より高い傾向にある。 ○算数の基本的な計算問題の正答率は県平均より高い傾向にある。 ○国語における場面の様子や文章の内容の読み取りについては課題がある。	【5年】 ○近所の人に会ったときにあいさつをしている児童が県平均を上回っている。 ○授業中に自分の考えを発表する機会が与えられていると感じている児童の割合が高い。 ○自分の将来のために勉強をすることが大切だと感じている児童が県平均を上回っている。 ○人が困っていたら進んで助けようという意識の高い児童の割合が高い。 ○テレビ等の視聴時間についてはほぼ県平均と同じ。 【6年】 ○先生に認められていると感じている児童の割合がとて高い。 ○家庭での学習時間をしっかりと、予習や復習を行っている児童の割合が高い。 ○地域の行事に積極的に関わっている児童の割合が高い。 ○算数の授業が好きで授業の内容がわかると考えている児童の割合が高い。 ○読書をしている時間が短い児童が多い。

成果	課題

何を(改善すべきこと)	いつまでに (成果検証の期限)	どこまで (対象と達成目標の設定)	どのように(方策)	達成状況 (12月現在)	達成 度	達成状況 (年度末)	達成 度	次年度への改善点・重点課題
・本を読む機会を大切にする。	・読書量について年度末に。	・全学年、本を読むことを進んで行う。	・読書週間の実施 ・図書委員会の活動促進や本読みカードの活用 ・朝読書の時間や読みきかせボランティアの活用					
・算数における基礎学力が定着する。	・学期ごとに算数の定着度をみていく。	全学年、基本的な計算ができるようになり、四則計算の仕方や利用ができる。	・朝学習の時間に繰り返して計算問題や文章問題に取り組む。 ・学習後等に問題データベースを利用して適宜学習のふり返りを行う。					
・家庭学習の定着と充実	・家庭学習の状況について学期ごとに。	・全学年が、家庭での学習の課題を進んで行う。	・家庭学習の手引きの配布。 ・自主学習の様子を各学年ごとに廊下に掲示して交流。 ・家庭での学習の様子を学校だよりや学級通信で家庭に知らせる。					

※達成度 「S:目標を多きく上回った(100%超)」 「A:目標を十分達成できた(85%以上100%未満)」 「B:目標を概ね達成できた(70%以上85%未満)」
 「C:目標をある程度達成できた(50%以上70%未満)」 「D:目標をあまり達成できなかった(30%以上50%未満)」 「E:目標を達成できなかった(30%未満)」

小中連携の取組	保護者・地域へ理解・協力を求めること
○県・全国学力学習状況調査の分析を基に教科学力の向上を目指した授業改善の取組み ○家庭学習の手引きの共有化 ○「ノーマディアにチャレンジ」週間を設け、家庭での過ごし方を家族で見直す機会を作る。(勝北中ブロックで同期間に取り組む) ○①靴揃え②チャイム着席(教職員も、チャイムに始まり、チャイムに終わらせる)	○家庭学習の手引きをもとに学級懇談や個人懇談などで呼びかける。 ○ノーマディアの取り組みを勝北地区全体でノーマディア週間として学期ごとに家庭と協力して行う。 ○携帯電話の使い方について家庭でしっかり管理して使用するよう呼びかける。